

新製品 新技術紹介

〈6次産業への挑戦〉

プラスチックシートのトムソン加工 による「立体組立製品・PPクラフト シリーズ」

川瀬 康輝

大同紙工印刷株式会社 代表取締役
〒463-0068 名古屋市守山区瀬古 1-448
TEL: 052-792-8841 FAX: 052-792-8845
URL: <http://www.ddsp.jp/>



会社概要

S10 創立。S20 名古屋大空襲で社屋焼失。S40 日本の高度成長に伴い印刷設備導入。S60 現在の主力技術 UV(紫外線乾燥)印刷の研究に着手。特殊印刷でオンリーワンを目指す。その後原材料の加工技術を習得。原材料加工・製造・流通販路までの一気通貫体制を創る。

開発の背景

現在の印刷を取巻く環境は情報 IT 技術の進歩により、紙媒体を主とした伝達手段が減少、今後益々この傾向が強まり、我々印刷業界への発注量は減少の一途で回復は期待出来ない状況であります。打開策として基本的に当社の有する印刷技術を基にした新たな方向として、プラスチックシートへの精細なカラー印刷技術及び抜加工技術とを融合させた商品開発に力を傾注させた。

6次産業への挑戦（売れる商品の開発）

一次産業である原材料に、自社で新たな価値を付加した材料に変質させる技術を開発。二次産業である製造では当社独自開発の特殊オフセット印刷技術の活用。三次産業である流通においては当社出展の各種展示会及び情報技術を活用しての販路開発技術。今回プラスチックシート材料の使用と、上記三つの技術をコラボレーションし「売れる商品」を目指した。本誌紹介の「PPクラフトシリーズ」を「6次産業」として挑戦成長させたい。

「6次産業への挑戦」＝高付加価値創造への変革

1次産業 × 2次産業 × 3次産業 = 6次産業（高付加価値商品）
 <原材料> <製造> <流通>
 高度活用 新技術活用 販路開発技術

高品質商品の開発（プラスチックシートへの高精細加工技術活用）

お客様の物作り体験 ⇒ 感動体験

技術変革

従来品

新商品

材 料	紙・ボール紙	→	PP・化成品材料
	破損・耐久性に劣る	→	破損に強く、高耐水性
	使用材料（多）	→	使用材料（少）省資源
製 造	樹脂、射出成型型は高価	→	トムソン型は安価 （多品種・小ロット対応可能）
	材料の高温加熱	→	常温加工（少エネルギー）
	着色・加飾が困難	→	フルカラー高精細印刷加飾
	単純デザイン	→	多様なデザインが可能
	試作期間が長い	→	スピード対応最短1～2日試作可能
販 売 流 通	物量がかさばる	→	シート状で在庫出来る
	搬送・搬入スペースが（大）	→	保管・搬送費用の削減

